



# 前進

第7号

9月16日発行

文責：濱田

育てたい力：共感力・探究力・協働力

◎創立150周年の準備を進めています。

明治5年8月、学制改革で細川藩校であった啓微堂を引き継ぎ、佐敷小の教育が始まりました。芦北、水俣で最初の教育機関で、今年度は創立150周年を迎えます。

記念式典は11月19日(土)の午後に実施予定で、新型コロナウイルスの感染状況も鑑み、4年生以上の参加とします。その準備も現在進めているところです。記念式典に係る詳しい内容は今後お知らせいたします。150周年のテーマは「温故創新」です。伝統ある佐敷小の一員として、子供たちにスクールプライドを醸成したいと考えています。なお、西門入り口には横断幕を設置しましたので、機会があればご覧ください。

9月9日(金)の3校時には、航空写真の撮影を行いました。人文字を作る際、10分間程度じっと姿勢を保持する必要があったのですが、全校児童がしっかりと頑張り、粘り強さを感じました。できあがった航空写真は、記念品としてクリアファイルに印刷して全校児童に配付する予定です。(右の写真は、運動場を中心に撮影したものです。)

佐敷小創立150年の節目に、学校

生活をおくったという思い出が心に残る1年にできればと考えています。



## ◎交通安全教室を開催しました。

9月16日(金)に、県警ひまわり隊の方に来校いただき、3年生対象に交通安全教室を開催しました。当日は交通安全危険予測シミュレータを活用され、子供たちは画面を見ながら安全な歩行の仕方を体験しました。



ゲーム感覚で行える活動だったので、子供たちは興味津々に取り組んでいました。友達の動きをみて歓声を上げたり拍手をしたりする姿に、「とても心が温かい子供たちですね。」とひまわり隊の方が感想を話していかれました。9月29日(木)には、1・2年生対象の交通安全教室を開催予定です。「安全・安心な学校づくり」の面からの取組もしっかり進めていきたいと考えています。

## ◎運動会練習真っただ中。

9月当初はさわやかな風が吹く日があり、秋の訪れを感じる時期もありました。しかし、9月中盤を迎えた現在、残暑を強く感じる日が続いています。そのような中、子供たちは汗をかきながら運動会練習を頑張っています。表現・徒走・リレーの練習をそれぞれの学年



部で行っているところです。少ない期間で、熱中症対策にも配慮しながらの練習となりますので、当日もたどたどしい動きやトラブルも起きるかもしれません。それでも子供たちはしっかり頑張る姿を見せてくれると思いますので、応援をよろしくお願いします。なお、配付したプリントにあるように、新型コロナウイルス対策で保護者の応援等も制限がありますが、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

【校長室から】2学期を迎えました。始業式では、学年代表の子供たちがそれぞれ頑張りたいことを発表し、聞いていた私も活力をもらいました。私からは、イチローさんの言葉「特別なことをするために特別のことはしない。特別なことをするために普段どおりのあたり前のことをする。」を紹介し、日頃からコツコツ積み重ねることの重要性を話しました。